

## 20 その他の福祉

### (1) 民生委員・児童委員

(令和3年度予算額 30,187千円)

民生委員・児童委員は、厚生労働大臣の委嘱を受け、自主的活動による地域福祉の増進に幅広い活躍をしています。

(令和3年4月1日現在)

民生区	学区等	男	女	計	民生区	学区等	男	女	計
第1民生区	第1学区	7	13	20	第11民生区	上郷	4	5	9
第2民生区	第2学区	9	9	18	第12民生区	豊浦	1	9	10
第3民生区	第3学区	7	18	25	第13民生区	加茂・湯野浜	2	8	10
第4民生区	第4学区	8	9	17	第14民生区	大山・西郷	8	15	23
第5民生区	第5学区	4	11	15	藤島民生区	藤島全域	18	18	36
第6民生区	第6学区	5	15	20	羽黒民生区	羽黒全域	13	10	23
第7民生区	斎・黄金	7	3	10	櫛引民生区	櫛引全域	11	11	22
第8民生区	湯田川・田川	6	3	9	朝日民生区	朝日全域	11	12	23
第9民生区	大泉	2	7	9	温海民生区	温海全域	14	20	34
第10民生区	京田・栄	5	4	9	合 計		142	200	343

### 民生児童委員の活動状況

項 目		30年度	元年度	2年度	
相 談 口 要 援 件 数	内 容 別	在宅福祉	957	808	385
		介護保険	290	237	248
		健康・保健医療	386	505	375
		子育て・母子保健	142	196	72
		子どもの地域生活	754	659	519
		子どもの教育・学校生活	381	369	291
		生活費	148	230	147
		年金・保険	31	40	28
		仕事	31	45	56
		家族関係	192	258	173
		住居	102	106	77
		生活環境	401	443	428
		日常的な支援	2,492	2,590	2,753
		その他	1,724	1,943	2,140
計		8,031	8,429	7,692	

項 目		30 年度	元年度	2 年度	
相談 □ 受 援 件 数	分 野 別	高齢者	5,157	5,486	5,191
		障害者	184	202	228
		子ども	1,350	1,299	914
		その他	1,340	1,442	1,359
		計	8,031	8,429	7,692
□ □ 他 □ 活 動 件 数	調査・実態把握	6,160	6,421	5,773	
	行事・事業等への参加	7,840	7,640	4,256	
	地域福祉活動・自主活動	11,291	12,215	9,854	
	民児協運営・研修	8,875	10,439	7,909	
	証明事務	971	1,216	887	
	要保護児童の通告	149	30	29	
訪問回数	訪問・連絡活動	97,621	102,701	96,897	
	その他	14,905	15,594	13,065	
連絡調整回数	委員相互	8,308	9,860	8,321	
	その他の関係機関	15,218	15,970	13,643	
活動日数		46,432	46,432	45,453	

## (2) 福祉バス運行事業

(令和 3 年度予算額 7,060 千円)

福祉関係団体等が福祉に関する活動・研修を行うとき等に福祉バスを運行することにより、地域福祉活動の増進を図ります。

地域福祉の推進を図るために実施する各種研修会、高齢者・心身障害者スポーツ、先進地視察、ボランティア活動などの事業に活用しています。

○鶴 岡 (2 台運行) 〈S54〜〉

	運行 日数	運行 回数	利用目的別運行回数内訳							延利用 人員
			老人 センター 利用	研修会	各種 大会 交歓会	視察 研修	施設 帰省 帰舎	施設 慰問	その他	
30 年度	397	397	0	17	286	61	0	5	28	7,200
元年度	228	378	0	8	273	62	0	3	32	6,423
2 年度	57	83	0	1	61	7	0	0	14	931

利用団体別件数

	民生 委員	老人 クラブ	心身 障害児 者	ボラン ティア グループ	その 他の 福祉 団体	福祉 施設	地区社 協自治 会等	行政 市社協	その他	計
30 年度	16	62	94	3	0	0	177	33	12	397
元年度	12	63	98	3	0	0	166	27	9	378
2 年度	2	17	24	0	0	0	25	12	3	83

○藤 島（1台運行）〈S54〜〉

	運行 日数	運行 回数	利用目的別運行回数内訳					延利用 人員
			老人センター 利用	研修会	各種大会 交歓会	視察 研修	その他	
30年度	47	47	0	5	11	13	18	692
元年度	61	62	0	7	46	2	7	979
2年度	12	12	0	3	6	3	0	132

利用団体別件数

	民生 委員	老人 クラブ	心身 障害児 者	ボランテア グループ	その他 の福祉 団体	福祉 施設	地区社 協自治 会等	行政 市社協	その他	計
30年度	1	5	7	1	4	0	6	9	14	47
元年度	0	4	7	2	12	0	7	23	7	62
2年度	0	4	0	0	1	0	1	4	2	12

○温 海（1台運行）〈S53〜〉

	運行 日数	運行 回数	利用目的別運行回数内訳							延利用 人員
			研修会	各種大会 交歓会	視察 研修	施設 慰問	行政の 会議事業	社協 交流会	保育園 事業	
30年度	65	65	1	8	25	1	0	8	21	1,300
元年度	59	59	1	7	21	1	0	8	21	1,142
2年度	26	26	3	2	4	0	0	2	15	351

利用団体別件数

	民生 委員	老人 クラブ	心身 障害児 者	ボランテア グループ	その他 の福祉 団体	福祉 施設	地区社 協自治 会等	行政 市社協	その他	計
30年度	0	16	3	0	0	22	0	12	12	65
元年度	0	13	3	0	0	22	0	11	10	59
2年度	0	5	0	0	0	15	0	4	2	26

**(3) 中国残留邦人等支援**（令和3年度予算額 9,432千円）※福祉課生活福祉係

生活支援給付費を支給するほか、医療費・調剤費・介護費を扶助し、中国残留邦人支援相談員を委嘱し相談等にあたっています。

対象：3世帯5人（令和3年4月1日現在）

※平成20年度より中国残留邦人生活支援給付開始

**(4) 援護対策・災害一時扶助**（令和3年度予算額 1,552千円）

**① 戦没者遺族・戦傷病者に対する援護**

- ・援護関係（給付金・弔慰金）の説明・相談及び受付等
- ・戦傷病者に係る諸手続き

## ② 小規模災害見舞金

小規模災害に際して、市より見舞金を贈るほか、災害発生時には関係部課との連携のもと災害救護業務を行います。

区 分	金 額 (世帯当り)
住家の全壊・全焼・全流失	50,000 円
住家の半壊・半焼・床上浸水	20,000 円
死亡弔慰金	30,000 円

《支給件数》

	30 年度	元年度	2 年度
火災・豪雪・暴風・地震	6	8	8
うち、全焼・全壊	5	2	8
うち、半焼・半壊	1	6	0
地すべり	0	0	0
津波・高潮	0	0	0
床上浸水	1	0	2
災害死亡	1	0	2
計	8	8	12

## (5) 赤十字事業

人道と博愛を基調とする日本赤十字事業奉仕活動を推進します。

### ① 会費収納状況

	30 年度		元年度		2 年度	
	会員数(件)	社費収納額(円)	会員数(件)	会費収納額(円)	会員数(件)	会費収納額(円)
鶴岡	22,181	17,900,200	21,7981	16,581,850	21,893	16,661,61
藤島	1,852	1,296,400	1,800	1,260,000	1,789	1,252,300
羽黒	1,239	909,800	1,242	883,900	1,262	904,200
櫛引	1,827	1,278,900	1,828	1,279,600	1,830	1,281,000
朝日	1,117	782,950	1,093	769,200	1,078	758,400
温海	2,412	1,789,800	2,366	1,751,100	2,290	1,691,400
合計	30,628	23,958,050	30,127	22,525,65050	30,142	22,548,91

## ② 義援金・救援金受付状況

日赤鶴岡市地区義援金収納会計（令和2年度実績）

義 援 金 名	受付金額(円)
東日本大震災義援金	59,779
平成 28 年熊本地震災害義援金	106
平成 29 年 7 月 5 日からの大雨災害義援金	259
令和元年 8 月豪雨災害義援金	260
令和元年台風 1 9 号災害義援金	3,652
令和 2 年 7 月豪雨災害義援金	38,593
令和 2 年 7 月豪雨災害義援金（山形県）	54,221
令和 3 年 2 月福島県沖地震災害義援金	2,234
中東人道危機救援金	218
Bangladesh 南部避難民救援金	10
NHK 海外たすけあい	33,681
合 計	193,013

※義援金は県支部を通じて本社に送金され、被災地の復興などに有効活用されています。

## ③ 赤十字講習会

企業団体、福祉施設、一般市民を対象に実施され、AED 講習にも力を入れています。  
（令和2年度実績）

	救 急 法		水上安全法		幼児安全法		健康生活支援講習	
基礎	-	-	-	-	-	-	-	-
養成	-	-	-	-	-	-	-	-
短期	6 回	252 人	1 回	28 人	-	-	-	-
合計	6 回	252 人	1 回	28 人	-	-	-	-

## ④ 災害救護

火災や地震等で被災された世帯に見舞金と救援物資の交付を行っています。

《支給件数》

	全 焼	半 焼 半 壊	災害 死亡	毛 布	日用品	学用品
30 年度	5	1	1	10	4	0
元年度	2	6	0	15	7	0
2 年度	8	0	2	10	7	0

## ⑤ 救急箱の設置

体験事業や運動会、各種イベントに対して救急箱の無料貸出を行っています。

	貸出件数	延べ貸出日数
30 年度	21	78
元年度	24	117
2 年度	1	6

## ⑥ 会員の弔慰

会員の死亡の際に弔慰として弔詞または弔電型お悔み文とろうそくを奉呈しています。

	弔 詞	弔電型お悔み文	ろうそく
30 年度	363	256	579
元年度	382	306	583
2 年度	227	282	467

## ⑦ 赤十字団体等

### (1) 赤十字奉仕団

ボランティア研修会、救急法講習会、献血推進などの活動をしています。

(団員数)

	30 年度	元年度	2 年度
鶴岡市赤十字奉仕団	337	337	337
鶴岡市婦人赤十字奉仕団	373	373	373
鶴岡市羽黒町赤十字奉仕団	45	45	47
鶴岡市鼠ヶ関赤十字奉仕団	50	50	活動休止中

### (2) 青少年赤十字奉仕団

福祉施設の訪問や親切運動などの活動をしています。

	保育園	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	合計
30 年度	0	8	0	4	1	13
元年度	0	8	0	4	1	13
2 年度	1	7	0	3	1	12

## (6) 福祉有償運送

福祉有償運送は、要介護者や身体障害者等が介助がないと移動できず、一人ではバスやタクシー等を利用できないと認められる場合に、NPO、公益法人、社会福祉法人等が、当該法人等の会員に対して行う原則、ドア・ツー・ドアの個別移送サービスです。利用料は営利目的とは認められない実費の範囲内であり、乗車定員 11 人未満の自家用自動車を使用しています。

### ① 庄内地域福祉有償運送運営協議会

協議会は、鶴岡市、酒田市、三川町、庄内町、遊佐町及び山形県が共同で設置し、主宰しています。

○庄内地域におけるNPO等による輸送の状況（各年度6月1日現在）

	事業所数	福祉車両（台）	セダン型車両（台）	会員数（人）	運転者数（人）
30 年度	8	17	26	529	93
元年度	8	18	33	556	92
2 年度	7	13	35	473	90